



突然、膵臓がん^{すいぞうがん}で知人が亡くなった。このように「症状に気づいた時には手遅れ」とも言われる膵臓のがんについて紹介します。

膵臓は、食物の消化を助ける膵液^{すいえき}や、血糖値の調節を担うインスリンなどのホルモンを産出する臓器です。

膵臓がん ①

膵臓がんの5年相対生存率 (2006～08年に診断された患者)

ステージ	症例数(件)	生存率(%)
1	234	41.2
2	789	18.3
3	751	6.1
4	1941	1.4
全症例	3820	9.2

※2017年全国がん(成人病)センター協議会調べ

症状出にくく発見難しい

胃の後ろの体の深部にあるため、がんができて浸潤したり、近くのリンパ節や肝臓などに転移したりするため、早期発見は容易ではありません。悪性度も極めて高くなり、予後が悪くなります。

胃の後ろの体の深部に 困の血管や胆管、神経に 4%に激減してしま

も症状が出にくく、早期 がんの死因としては、

発見は容易ではありません 男性が五位、女性が四位

。悪性度も極めて高 くなり、予後が悪 くなります。

く、例えば二センチ以下の小 全国がん(成人病)セ

さながんでも、すぐに周 ンター協議会の今年 多い傾向です。

表では、膵臓がん 六十歳以上の男性にや

された人の五年相対生 長・談)

存率は、がんが早期に発 見され、膵臓内に限られ

ている初期のステージ 1では41・2%ですが、

2に進むと18・3%、3 052(961)249

では6・1%、4だと1 1



中日病院 名古屋市中区丸の内3

の12の3。 中日病院

052(961)249

1